

KOUNAN SMILE

~江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を~

vol.6
2017.3



あいさつ標語 総選挙 投票結果

最優秀賞(13票) 山川秀昌
すれ違う 会釈と挨拶 習慣に

優秀賞(11票) 藤田明
忘れずに 感謝の気持ち ありがとう

優秀賞(11票) 新田有里
あいさつで 広げていこう 江南スマイル

今回惜しくも入賞を逃した標語の中にも素晴らしいもののがたくさんあったので、投票数6票以上のものを紹介したいと思います！

挨拶は 飯食うぐらいあたりまえ
あいさつで 人と繋がる 第一步
冴ゆる朝 弾む挨拶 みな頬赤らむ
会釈され 誰よ誰よと 忘れ草
あいさつは 心かよわす 共通語
挨拶は まっているより こちらから
あいさつは 朝からもらえる プレゼント
おはようで 笑顔の連鎖 始まるよ
元気良い あいさつとびかう ファクトリー
挨拶は 心を開く 第一步
挨拶推進活動実施中！
あいさつは 今日の仕事の 第一步

森田直樹(8票)
藤田明(8票)
大塚直樹(7票)
三鍋隆志(7票)
高橋安美(7票)
伊勢雅(7票)
岡崎大樹(6票)
石川清子(6票)
大西剛広(6票)
神野有貴(6票)
神野有貴(6票)
堀博俊(6票)

すれ違うときに目も見ず、顔も見ず、素通りするのは、「心を開いていない」ことになると思います。社長から以前紹介があった「愛の反対は憎しみではなく無関心です」というマザー・テレサのことばを思い出しました。素通りは「無関心」——愛のない行動なんですね。。。」「まっているより こちらから」とか「自分から」というものもありました。そうです、「向こうがあいさつしてくれれば、自分だってあいさつするけど」ではなく、「自分から」が大切なんだと思います。

周りの人が、心を開いてくれなかったら、自分が心を開いていないことです。
周りの人が、親切にしてくれなかったら、それは自分が周りの人に親切にしていないっていうことです。
周りの人が、あいさつしてくれなかったら、自分が周りにあいさつをしていないということです。

(『私が一番受けたいココロの授業』より)

さあ「飯食うぐらいあたりまえ」のあいさつ
しなかったら死んでしまいますよ！何がって？ そう「心が」です。

Byきよこ

去年の10月ごろ、意見箱に「すれ違う時に会釈をする習慣を持つと会社の雰囲気は良くなる」と。でも「会釈しよう！」と言ってもなかなか浸透しないよな～と悩んでいたところ、「あいさつ標語を作ったらどうか？」という意見があり今回実施することにしました。

HAPPY BIRTHDAY!

石川雄一
3月17日 37歳



高木綾子
3月23日 非公開



海外旅行に行きたい！

一眼レフカメラ！
先月の加地くんと
かぶるけど…

森田啓志
3月28日 33歳



ボッシュ…あ、いや、
ワンボックスカーです！

戸田祐太郎
3月30日 26歳



おしらせ

25日 四国中央市企業
合同就職説明会
in松山



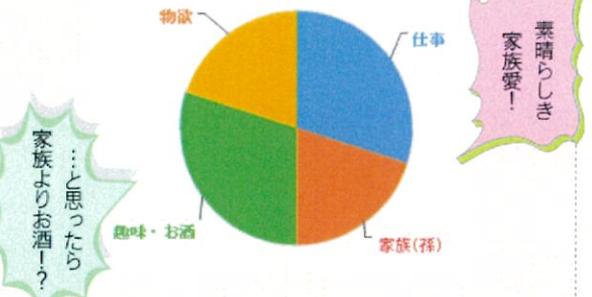
今月の主役！

毎月1人をランダムにピックアップ！
仲間のことをもっと知ろう！というコーナー



を釣ることが目標だそうです！頑張ってください！
釣れた際は新田までご報告を！(もしかしたら新聞のネタにするかも…?)

◆脳内バーセンテージ



◆前回の主役からの質問

- Q、仕事をするうえで大切にしていることはなんですか？
A、自分はリフトに乗っているので、年に何度も製品や原紙を痛めているので、丁寧かつ慎重に品物を扱うことです。

以上、三宅英幸さんの調査結果でした！
次は誰が選ばれるか、お楽しみに！♪

「カツツ社長がゆく」の巻

経営理念「会社は、社員の幸せのために全力を尽くし、社員は、自分を取りまくすべての人（家族、仲間、取引先、地域社会）のために、自分の能力を最大限に発揮する。」に関連して、「お互い様」ということについて考えてみました。社会人の生活を考えてみると、病気や怪我をして休まざるを得ないときがあります。その他にも、高齢者の介護が必要になってくることもあります。人の一生を考えるいろいろなことが起こりますが、そんなときは同じ会社で働く仲間としてできる限りのことは協力したいと私は思います。そして江南ラミネートもそんな社風・風土であってほしいと願っています。そこで考えていただきたいことは、会社として「制度」をつくることはできますが、「社風・風土」といったものは、社

員皆さんひとりひとりがつくりあげるものだといふことです。自分が休んでいる間フォローしてくれる仲間たちに感謝の気持ちを持つことができるのは、休む前は迷惑をかけないように事前準備や気遣いができると思うし、帰帰後は休み前より自然にハッスルして仕事を取り組めると思います。そんなひとりひとりの心が集まって企業の風土はつくられます。しかし休むのも当然の権利だ、そして休んだ後も平然と出社では、ギスギスした風土にしかなりません。そんな風土の企業はこれからはあってこそ今の自分の仕事がまわります。多くの仲間の協力があるために何ができるのか？」とベクトルを自分に向けて考えると会社全体の仕事がとてもスムーズに流れていくことは思います。「お互い様」の精神を忘れないようにしたいですね。

愛媛マラソン

江南ラミネートが誇るスポーツマン三鍋隆志さんが、2月12日に開催された愛媛マラソンに参加しました。順位は1万600人中103位で、タイムは自己ベストの2時間48分でした！おめでとうございます！大会前日は早めに寝ようとしたのに、気分が高揚していたため結局2時間くらいしか寝れなかったそうですね…！それで103位はスゴイ！！

また、今年は家庭の事情によりあまり練習はできなかったけれど、これまでコツコツと練習してきたことが積み重なって結果を残すことができたのだ、と三鍋さんは語ってくれました。

来年は100位以内に入ることを目標に、また練習に励むそうです！応援しています！！



江南Lamints 復活望む!!

江南Lamints 再結成します！誰でも参加OK！
タイムカードの所にお知らせを掲示しているので要チェック！

共に白球を追いかけて運動不足を解消しよう！

監督:高橋忠広(神野)